

2025年度 第1回 運営推進会議議事録

【事業者名】

株式会社ワークアシスト

【住所】

大阪府東大阪市菱江1丁目10番35号

【事業所名】

デイサービスかもめの家

【住所】

大阪府東大阪市菱江1丁目10番17号

【サービス種類】

地域密着型通所介護

【開催日時】

2025年6月18日(水) 16時10分～17時40分

【開催場所】

デイサービスかもめの家

【出席者】

ご利用者 3名、

ご家族様 1名、

地域代表者様 1名、

ケアマネジャー様 3名、

地域包括支援センターの方 1名、

多職種連携として、処方箋薬局の薬剤師様1名、

職員4名

の計14名

【議題】

利用者様統計、

行事報告、

研修の実施内容、

現在の運営内容、

感染症対策、

災害対策、

地域包括支援センターの方から、地域の現状のお話、

地域代表の方から、民生委員としての役割についてのお話、

処方箋薬局さんから、かかりつけ薬局や残薬についてのお話

【評価・感想など】

・地域包括支援センターの方より

「かもめの家さんは、高齢者生活支援等会議の通所介護の代表として、地域に携わってくださっており、助かっています。地域の現状としては、介護申請にたどり着かないケースが多く、認知症がある方の受診が難しい。本日の午後も同行したが受診できなかった。」
など。

・ケアマネジャーの方々より

「担当の利用者さんがお世話になっており、細かな情報をくださっていて、地域密着型と言うだけあって、一人ひとりに向き合って対応されているんだなと感じています。連絡もマメで助かっています。」
「担当の利用者さんが何人もこちらで過ごされている。かもめさんは、工作や家事動作などがあり、女性向けのデイサービスなのかなと感じている。あと、薬剤師さんの話がとてもためになった。こんな機会いいなと思った」
「いろんな方からの話を聞いたり、薬剤師さんの話を聞いて、訪問介護と訪問看護が連携をとって薬の管理などをされているケースがある。ここまでは訪問看護が、ここからは訪問介護がなどの連携があって、その利用者さんが成り立っている。やっぱり連携って大事なんだなと感じました。後は身体の動く支援の方がデイサービスに行ける回数が1回や2回と限られていることに、矛盾を感じています」
など。

・利用者様から

「残ってる薬や飲み忘れの薬についてどうやってやったらいいのかよくわかってためになった。塗り薬の塗り方も教えてもらったから、明日から教えてもらった通りに塗るように頑張ります」
「いろんな人が来て楽しかった」
「こんな会議あるんやね～」
など。

・ご家族様から

「まめに来させてもらっていて、連絡もよくくださるので、安心して利用させてもらってます。施設で起きたはずのことが施設からの連絡ではなく、かもめさんからの連絡で知ることが多く、どうなってるんやろうなと感じることもある。また、別の話としては、仕事中に、接客していて、あれ！？この人大丈夫かな？と思う時があるが、それを会社に報告したほうがいいのか？地域包括に連絡したほうがいいのかわからない。業務中のことになると、個人情報等のこともあるし、下手に恨まれたりするの...」
など。

・民生委員様から

「以前の会議後に対応してもらったことで、利用につながっている。利用者さんが今も継続してくることが出来ていると知って、喜ばしいことと思っている。またこちらにお世話になるような方がいたら連絡します」
など。

・処方箋薬局の薬剤師様から

「かかりつけ薬局の事や、薬の事などについて説明が出来て、会議が終わってからでも参加されているご家族さんからお薬の相談なども受け、こんな機会があっていいなあと思いました。今回は紙芝居を作ってきましたが、次回はミラーリング使わせてもらえたらと思います」
など。

【要望・助言など】

もっとかもめさんを知ってもらふ工夫などをしたほうが良いと思う。

【課題】

引き続き、デイサービスかもめの家を知っていただくことが大事。

【その他】

今回は、iPadをミラーリングして、テレビの画面に資料を映したり、おやつレクや、機能訓練、クラフト作成や、生活家事動作などの動画を発信している、Instagramを見てもらうことで、よりリアルなデイサービスの活動を見てもらえたと感じている。

今回は過去最大の参加人数で、参加者の方同士は、初対面の方が半数以上であったが、管理者がそれぞれの参加者の方々と、日ごろから連絡をマメにとっていることもあり、ざっくばらんとした雰囲気での会議となり、前回にも増して、とてもほんわかとした笑顔やうなずきが多い雰囲気で、真剣な中にも笑いがある中での会議となったと感じた。

処方箋薬局の薬剤師様からの話は、デイサービスを利用している方だけでなく、患者として、処方箋薬局との関わり方を知るととても良い機会となったと感じており、今後も連携を重ね、勉強会などの開催も検討していけたらと感じた。

会議終了後は、個々に話などもされ、これを機に何かしらのつながりが出来たら良いなあと感じ、良い機会だったと感じた。